

東京都公報

発行
東京都

目次

規則

○特別区の消防団員等の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則……………（東京消防庁企画調整部企画課）……………一

○東京消防庁消防吏員服制の一部を改正する規則……………（同）……………一

告示

○市街地再開発組合の定款及び事業計画の変更認可（二件）……………（都市整備局市街地整備部再開発課）……………二

○市街地再開発組合の事業計画の変更認可（二件）……………（同）……………三

○土壌汚染対策法の規定に基づく汚染されている区域の指定……………（環境局環境改善部化学物質対策課）……………三

○土壌汚染対策法の規定に基づく汚染されている区域の指定の一部解除（二件）……………（同）……………五

規則（公）

○警視庁の警察官の職務に協力援助した者の災害給付に関する規則の一部を改正する規則……………七

正誤

○令和七年三月二十一日付東京都公安委員会規則第二号……………七

規則

特別区の消防団員等の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則を公

布する。

令和七年五月二十八日

東京都知事 小 池 百合子

●東京都規則第二百二十二号

特別区の消防団員等の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則

特別区の消防団員等の公務災害補償に関する条例施行規則（昭和四十二年東京都規則第三百三十三号）の一部を次のように改正する。

第九条第一号中「懲役、禁錮」を「拘禁刑」に改める。

附則

1 この規則は、令和七年六月一日から施行する。

2 この規則の施行前にした行為に対する懲役、禁錮又は刑法等の一部を改正する法律（令和四年法律第六十七号）第二条の規定による改正前の刑法（明治四十年法律第四十五号）第十六条に規定する拘留の刑の執行のため刑事施設（少年法（昭和二十三年法律第六十八号）第五十六条第三項の規定により少年院において刑を執行する場合における当該少年院を含む。以下同じ。）に拘留されている場合、この規則による改正後の特別区の消防団員等の公務災害補償に関する条例施行規則第九条第一号の規定の適用については、拘禁刑又は拘留の刑の執行のため刑事施設に拘留されているものとみなす。

東京消防庁消防吏員服制の一部を改正する規則を公布する。

令和七年五月二十八日

東京都知事 小 池 百合子

●東京都規則第二百二十三号

東京消防庁消防吏員服制の一部を改正する規則

東京消防庁消防吏員服制（平成三年東京都規則第三百八十八号）の一部を次のように改正する。

別表第一執務服の部上衣の款中

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------------|------|----|----|--------------------|----|----|------|--------------------|------|----|----|----------------|----|----|------|
| 改める。 | | | | 改める。 | | | | 改める。 | | | | 改める。 | | | |
| 別表第六冬救急服の部上衣の款襟章の項を削り、同表夏救急服の部上衣の款中 | | | | 別表第二執務服の部上衣の款中 | | | | 別表第二執務服の部上衣の款中 | | | | 別表第二執務服の部上衣の款中 | | | |
| 襟章 | 階級章等 | 肩章 | 標識 | 地質 | 製式 | 肩章 | 階級章等 | 襟章 | 階級章等 | 肩章 | 標識 | 地質 | 製式 | 肩章 | 階級章等 |
| 冬救急服上衣と同様とする。 | | | | 男性消防吏員執務服上衣と同様とする。 | | | | 男性消防吏員執務服上衣と同様とする。 | | | | 冬服上衣と同様とする。 | | | |
| を | | | | に | | | | を | | | | に | | | |

| | | | |
|----------------------------|--|--|--|
| 改め、同表水難救助隊員服の部上衣の款襟章の項を削る。 | | | |
| 附 則 | | | |
| この規則は、令和七年六月一日から施行する。 | | | |

に

| | |
|------|---------------|
| 標 識 | 冬救急服上衣と同様とする。 |
| 肩 章 | |
| 階級章等 | |

●東京都告示第六百五十一号
都市再開発法（昭和四十四年法律第三十八号）第三十八条第一項の規定に基づき八重洲一丁目北地区市街地再開発組合の定款及び事業計画の変更を認可したので、同条第二項において準用する同法第十九条第一項の規定により、次のように告示する。
令和七年五月二十八日
東京都知事 小 池 百合子

一 組合の名称
八重洲一丁目北地区市街地再開発組合
二 事業施行期間
令和三年十一月三十日から令和十五年二月二十八日まで
三 施行地区
中央区八重洲一丁目地内
四 事務所の所在地及び設立認可の年月日
中央区八重洲一丁目一番三号
令和三年十一月三十日
五 変更の内容
事業施行期間を令和十五年十二月三十一日まで延長する。
六 定款及び事業計画の変更の認可の年月日
令和七年五月二十八日

●東京都告示第六百五十二号

都市再開発法（昭和四十四年法律第三十八号）第三十八
条第一項の規定に基づき日本橋室町一丁目地区市街地再開
発組合の定款及び事業計画の変更を認可したので、同条第
二項において準用する同法第十九条第一項の規定により、
次のように告示する。

令和七年五月二十八日

東京都知事 小 池 百合子

一 組合の名称

日本橋室町一丁目地区市街地再開発組合

二 事業施行期間

令和四年六月二十七日から令和十三年五月三十一日ま
で

三 施行地区

中央区日本橋室町一丁目地内

四 事務所の所在地及び設立認可の年月日

中央区日本橋室町一丁目八番三号

令和四年六月二十七日

五 変更の内容

事業施行期間を令和十七年三月三十一日まで延長する。

六 定款及び事業計画の変更の認可の年月日

令和七年五月二十八日

●東京都告示第六百五十三号

都市再開発法（昭和四十四年法律第三十八号）第三十八
条第一項の規定に基づき日本橋一丁目中地区市街地再開発
組合の事業計画の変更を認可したので、同条第二項におい

て準用する同法第十九条第一項の規定により、次のように
告示する。

令和七年五月二十八日

東京都知事 小 池 百合子

一 組合の名称

日本橋一丁目中地区市街地再開発組合

二 事業施行期間

平成三十年十二月十四日から令和九年三月三十一日ま
で

三 施行地区

中央区日本橋一丁目地内

四 事務所の所在地及び設立認可の年月日

中央区日本橋本町一丁目四番三号

平成三十年十二月十四日

五 事業計画の変更の認可の年月日

令和七年五月二十八日

●東京都告示第六百五十四号

都市再開発法（昭和四十四年法律第三十八号）第三十八
条第一項の規定に基づき東京駅前八重洲一丁目東A地区市
街地再開発組合の事業計画の変更を認可したので、同条第
二項において準用する同法第十九条第一項の規定により、
次のように告示する。

令和七年五月二十八日

東京都知事 小 池 百合子

一 組合の名称

東京駅前八重洲一丁目東A地区市街地再開発組合

二 事業施行期間

令和四年二月九日から令和九年三月三十一日まで

三 施行地区

中央区八重洲一丁目地内

四 事務所の所在地及び設立認可の年月日

中央区八重洲一丁目四番十六号

令和四年二月九日

五 変更の内容

事業施行期間を令和九年八月三十一日まで延長する。

六 事業計画の変更の認可の年月日

令和七年五月二十八日

●東京都告示第六百五十五号

土壌汚染対策法（平成十四年法律第五十三号）第十一条
第一項の規定により、特定有害物質によって汚染されてお
り、土地の形質の変更をしようとするときの届出をしなけ
ればならない区域（以下「形質変更時要届出区域」とい
う。）を指定するので、同条第三項において準用する同法
第六条第二項の規定により、次のとおり告示する。

令和七年五月二十八日

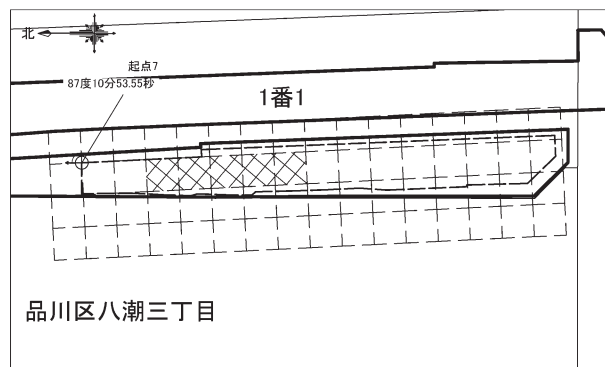
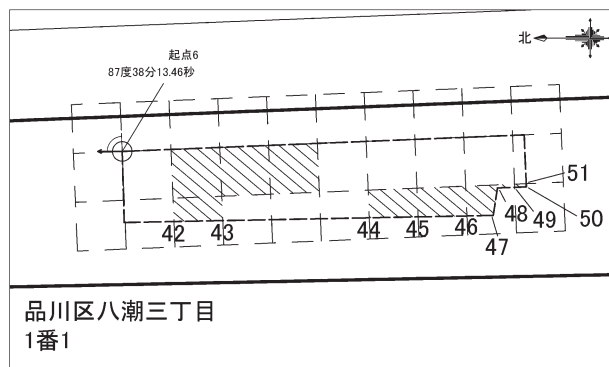
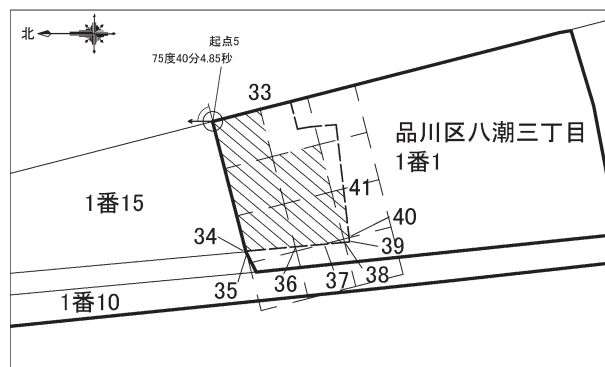
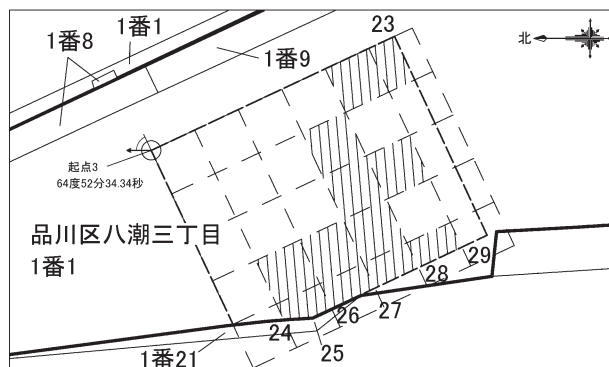
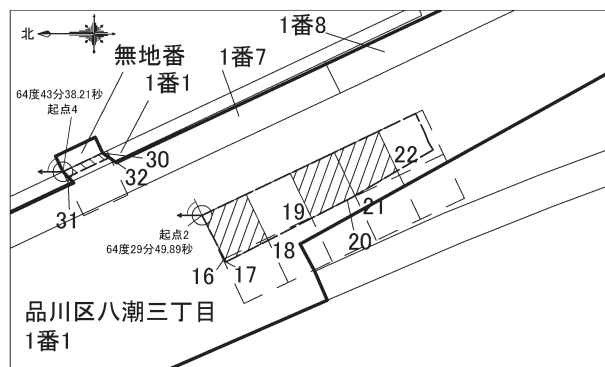
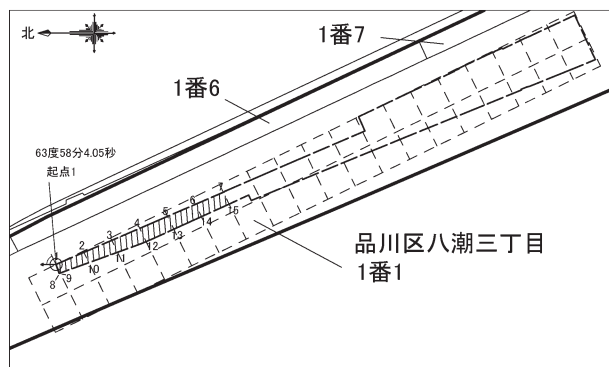
東京都知事 小 池 百合子

一 形質変更時要届出区域 別図のとおり（品川区八潮三
丁目地内）

二 土壌汚染対策法施行規則（平成十四年環境省令第二十
九号。以下「規則」という。）第三十一条第一項の基準
に適合していない特定有害物質の種類 ふっ素及びその
化合物

三 その他 この告示により指定する形質変更時要届出区
域は、規則第五十八条第五項第十二号に該当する。

別図



凡例

—— 単位区画

--- 調査対象範囲

—— 筆境界

—— 敷地境界

形質変更時要届出区域(規則第58条第5項第12号に該当する区域)
[令和6年東京都告示第220号により指定した区域]

形質変更時要届出区域(規則第58条第5項第12号に該当する区域)
[令和6年東京都告示第972号により指定した区域]

形質変更時要届出区域(規則第58条第5項第12号に該当する区域)
[この告示により指定する区域]

起点は、次の座標とする。

起点1は、座標値(X=-43259.606 Y=-6945.008)とする。

起点2は、座標値(X=-43489.571 Y=-6838.301)とする。

起点3は、座標値(X=-43682.504 Y=-6746.759)とする。

起点4は、座標値(X=-43461.065 Y=-6829.368)とする。

起点5は、座標値(X=-44377.535 Y=-6487.153)とする。

起点6は、座標値(X=-45159.347 Y=-6460.727)とする。

起点7は、座標値(X=-45892.928 Y=-6449.588)とする。

※座標値は、測量法(昭和24年法律第188号)の規定により、世界測地系座標によって作成した。

格子の回転角度

起点1は、63度58分4.05秒

起点2は、64度29分49.89秒

起点3は、64度52分34.34秒

起点4は、64度43分38.21秒

起点5は、75度40分4.85秒

起点6は、87度38分13.46秒

起点7は、87度10分53.55秒

格子の回転角度は、起点を通り、東方向及び南北方向に引いた線並びにこれと平行して10m間隔で引いた線により構成されている格子を、起点を中心として、右回りに回転させた角度を示す。

<座標データ>

| No. | X座標 | Y座標 | No. | X座標 | Y座標 | No. | X座標 | Y座標 |
|-----|------------|-----------|-----|------------|-----------|-----|------------|-----------|
| 1 | -43259.606 | -6945.008 | 21 | -43520.887 | -6834.270 | 41 | -44404.297 | -6500.958 |
| 2 | -43268.779 | -6941.002 | 22 | -43529.544 | -6829.191 | 42 | -45169.948 | -6475.083 |
| 3 | -43277.978 | -6937.051 | 23 | -43733.134 | -6723.017 | 43 | -45179.949 | -6474.891 |
| 4 | -43287.178 | -6933.101 | 24 | -43710.022 | -6781.886 | 44 | -45209.950 | -6474.313 |
| 5 | -43296.374 | -6929.144 | 25 | -43716.170 | -6781.503 | 45 | -45219.951 | -6474.121 |
| 6 | -43305.563 | -6925.172 | 26 | -43720.033 | -6779.680 | 46 | -45229.951 | -6473.929 |
| 7 | -43314.752 | -6921.200 | 27 | -43729.077 | -6775.414 | 47 | -45235.330 | -6473.825 |
| 8 | -43260.624 | -6947.944 | 28 | -43738.121 | -6771.147 | 48 | -45236.207 | -6468.195 |
| 9 | -43260.978 | -6947.815 | 29 | -43747.166 | -6766.881 | 49 | -45239.718 | -6468.063 |
| 10 | -43270.435 | -6944.393 | 30 | -43469.204 | -6825.526 | 50 | -45242.109 | -6467.973 |
| 11 | -43279.892 | -6940.970 | 31 | -43462.119 | -6830.461 | 51 | -45242.082 | -6467.322 |
| 12 | -43289.308 | -6937.462 | 32 | -43470.560 | -6826.494 | | | |
| 13 | -43298.437 | -6933.367 | 33 | -44387.229 | -6484.697 | | | |
| 14 | -43307.546 | -6929.232 | 34 | -44384.351 | -6513.831 | | | |
| 15 | -43316.662 | -6925.111 | 35 | -44384.663 | -6513.715 | | | |
| 16 | -43494.117 | -6847.212 | 36 | -44394.421 | -6512.848 | | | |
| 17 | -43494.462 | -6847.860 | 37 | -44400.151 | -6512.339 | | | |
| 18 | -43503.102 | -6843.439 | 38 | -44404.513 | -6511.951 | | | |
| 19 | -43512.007 | -6838.882 | 39 | -44405.546 | -6511.859 | | | |
| 20 | -43519.998 | -6834.792 | 40 | -44405.446 | -6510.986 | | | |

●東京都告示第六百五十六号

土壌汚染対策法（平成十四年法律第五十三号）第十一条第二項の規定により、令和六年東京都告示第百五号により指定した区域の一部の指定を解除するので、同条第三項において準用する同法第六条第二項の規定により、次のとおり告示する。

令和七年五月二十八日

東京都知事 小 池 百合子

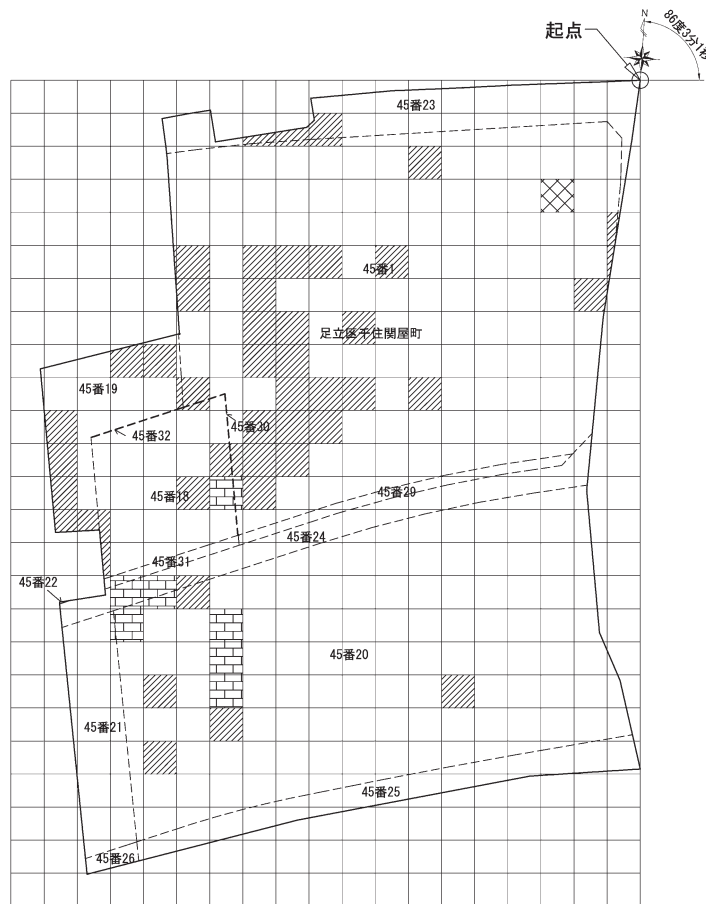
一 指定を解除する区域 別図のとおり（足立区千住関屋町地内）

二 土壌汚染対策法施行規則（平成十四年環境省令第二十九号。以下「規則」という。）第三十一条第一項の基準に適合していなかった特定有害物質の種類 鉛及びその化合物並びに砒素及びその化合物

三 規則第三十一条第二項の基準に適合していなかった特定有害物質の種類 鉛及びその化合物

四 講じられた汚染の除去等の措置 土壌汚染の除去

別 図



【凡例】

- 指定を解除する区域
- 形質変更時要届出区域（令和5年東京都告示第1085号により指定した区域）
- 形質変更時要届出区域（令和6年東京都告示第105号により指定した区域）
- 単位区画
- 筆境界
- 調査対象地

【起点】

起点は、足立区千住関屋町45番23の最北端とする。

【格子の回転角度（86度3分1秒）】

格子の回転角度は、起点を通り、東西南北方向に引いた線並びにこれらと平行して10m間隔で引いた線により構成されている格子を、起点を中心として、右回りに回転させた角度を示す。

●東京都告示第六百五十七号

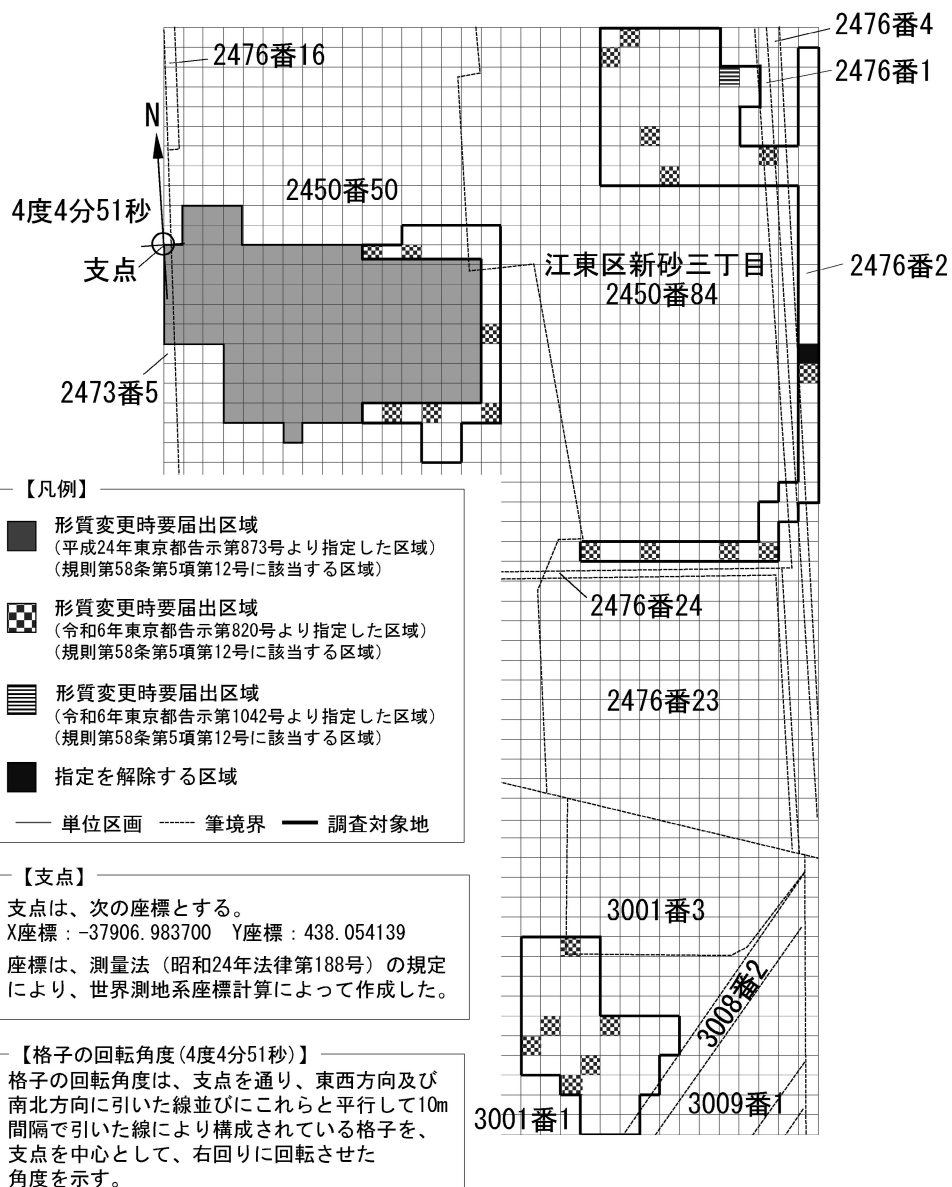
土壌汚染対策法（平成十四年法律第五十三号）第十一条第二項の規定により、令和六年東京都告示第八百二十号により指定した区域の一部の指定を解除するので、同条第三項において準用する同法第六条第二項の規定により、次のとおり告示する。

令和七年五月二十八日

東京都知事 小 池 百合子

- 一 指定を解除する区域 別図のとおり（江東区新砂三丁目地内）
- 二 土壌汚染対策法施行規則（平成十四年環境省令第二十九号）第三十一条第二項の基準に適合していなかった特定有害物質の種類 鉛及びその化合物
- 三 講じられた汚染の除去等の措置 土壌汚染の除去

別図



| 規 則 (公) | |
|---|--|
| 警視庁の警察官の職務に協力援助した者の災害給付に関する規則の一部を改正する規則を公布する。 令和 7 年 5 月28日 東京都公安委員会 委員長 廣 瀬 道 明 ●東京都公安委員会規則第 8 号 | |
| 警視庁の警察官の職務に協力援助した者の災害給付に関する規則の一部を改正する規則 警視庁の警察官の職務に協力援助した者の災害給付に関する規則（昭和43年 6 月13日東京都公安委員会規則第10号）の一部を次のように改正する。 第13条第 1 号中「懲役、禁錮」を「拘禁刑」に改める。 附 則 1 この規則は、令和 7 年 6 月 1 日から施行する。 2 当分の間、この規則による改正後の警視庁の警察官の職務に協力援助した者の災害給付に関する規則第13条の規定の適用については、同条第 1 号中「拘禁刑若しくは拘留」とあるのは、「拘禁刑、拘留、刑法等の一部を改正する法律（令和 4 年法律第67号）第 2 条の規定による改正前の刑法（明治40年法律第45号。以下この号において「旧刑法」という。）第12条に規定する懲役、旧刑法第13条に規定する禁錮若しくは旧刑法第16条に規定する拘留」とする。 | |
| 正 則 | |

○令和七年三月二十一日付東京都公安委員会規則第二号

ページ一段一行一話正

三三一中四運転免許証免許証

発行

東京都
東京都新宿区西新宿二丁目八番一
号
電話 〇三(五三二)一一一一(代)

郵便番号
163-8001

定価

本号
一箇月 六、六〇〇円
(郵送料を含む) 三〇円

印刷所

勝美印刷株式会社
東京都文京区白山二丁目十三番七号
電話 〇三(三八一)五二〇一(代)

郵便番号
113-0001

